

「かけ・ボラ」

社会福祉協議会では

ボランティアとボランティアを必要としている方を
「かけはし(コーディネート)」しています。

発行／揖斐川ボランティア市民活動支援センター
(揖斐川町社会福祉協議会内)

TEL0585-23-0411 FAX0585-23-1678

平成22年度 災害ボランティア研修会

9月29日(水)、揖斐川町新庁舎3階防災対策室で、災害ボランティア研修会を開催しました。昨年に引き続き NPO 法人岐阜県災害ボランティアコーディネーター協議会理事長の川上哲也氏をお招きし、「大災害に備えた体制づくり～災害ボランティアセンター設置体制及び災害支援マニュアルづくり～」と題し、ご講演いただきました。

講演では、「地震と水害の違い」「実際の被災地の状況」「災害ボランティアセンターの必要性」など貴重な体験をもとにお話いただきました。また、平常時における防災の意識や防災体制の整備など、地域が一体となって災害に備えることの必要性について学びました。参加者からは、「防災への意識が高まった」「家族で防災について話し合いたい」「災害に強い揖斐川町にしていけないといけない」などの感想や意見をいただくことができ、大変有意義な研修会となりました。

今後、大規模災害が発生した場合、「災害ボランティアセンター」を迅速に設置し、円滑に運営できるよう、平常時において関係機関、関係団体等相互間の連携および協力関係の構築を推進します。



揖斐川町新庁舎3階防災対策室

ボランティア紹介

●車椅子レクダンス矢車草の会（揖斐川地区）

車椅子レクダンス矢車草の会 揖斐川支部は、平成15年4月に発足し、現在会員は13名で活動しています。

毎月北方公民館に集まり練習をしています。練習したことは、特別養護老人ホーム「尚和園」や西濃福祉運動会などで実践しています。伺った先々で笑顔に迎えられ、車椅子ダンスを楽しむことが私達の一番の喜びです。



●給食サービスボランティア（谷汲地区）



谷汲地区では、高齢者宅へ手作りのお弁当を届ける「給食サービス」を年間8回行っています。そのうち2回は、揖斐川町赤十字奉仕団谷汲分団の皆様による調理配達です。短い時間で38食分のお弁当を作るのは大変ですが、ボランティアの皆様が手際よく調理をしてくださるおかげで、毎回時間通りに配達することができます。

高齢者の皆様からは、「お弁当の予定表を冷蔵庫に貼って、毎月お弁当が届く日を楽しみにしています」「一人暮らしだと、揚げ物や、混ぜご飯などは調理しないから、変わったものが食べれてうれしい」などの声をいただきます。

給食サービスは、ボランティアの皆様のおかげで成り立っています。



●いきいき体操クラブ（春日地区）

春日地区には、平成14年4月に設立された「いきいき体操クラブ」があり、会員24名で活動しています。自分自身の健康と仲間とのふれあいを大切に活動されています。

主な内容は、各イベントでの体操の披露を始めとし、春日保育園の園児との交流があります。7月24日には、保育園の夏まつりで盆踊りを踊られました。秋の収穫祭には、郷土料理（芋餅作り）を予定されています。



ボランティアに関する
問合せ先

揖斐川ボランティア市民活動支援センター（揖斐川町社会福祉協議会内）
TEL: (0585) 23-0411 FAX: (0585) 23-1678